

市議会会派要望

市議会では、市が来年度に行う事業等の予算要求の時期に合わせ、市長に対してこれらの予算に市民の意見や要望が反映できるよう、各会派で毎年要望を行っています。その内容の一部をご紹介します。
*各会派の要望を掲載している関係上、重複している項目もあります。



新政みらい

厚地・田中・佐貫・中田・北本・多宮



- * 三田の「魅力ある教育」を高める
基礎学力の向上、スカイプを用いた英語教育、小学校の芝生化を広める、がんばりタイムの充実、日本の伝統文化の教育（お茶、和装、他）を充実、中学校部活動の外部指導者、海外留学への補助、合理的配慮を必要とする障害児や生徒のカリキュラムを研究し、実施する。
- * 市民病院の拡充、医師の就学金制度の導入
給付型就学金制を導入し、小児科、産科、麻酔科など医師不足を解消する方策とする。
- * まち協や自治会への事業委託
地域活動を支援するために公園管理などを委託し資金援助する。加えて自治意識を高めていく。
- * 農業の6次産業化を推進、後継者への支援
- * 乳がん子宮がんの受診率アップ、緑内障健診
- * 待機児童解消に向けた対策
- * 高齢者の外出支援、認知症予防対策
- * 高齢者用の公園の健康遊具を改善する
- * 空き家対策
- * 市道の白線を早期に塗りなおす
- * 武庫川河川の整備促進
- * ふれあいプールの存続（大規模改修含む）
- * 三田産お土産売り場を設置する
- * 三田にあるゴルフ場を活かしたイベント
- * 三田マスタースマソン、サントイベントの拡充
- * 災害時の連絡方法を再検討する
- * 地域担当制の見直し
- * 職員の意識改革（提案制度、発表、目標管理）

（全 141 項目）

盟政会

福田・森本・幸田・今北・白井



- 【地域戦略室】 地域医療連携の強化・三田版総合戦略の実践・第4次総合計画における後期計画の推進・公共交通の整備
- 【危機管理】 防災対策の強化・避難所の見直し・防犯灯の適正配置と防犯カメラの新設
- 【経営管理部】 職員の適正評価と配置・公共施設の適正管理・行財政構造改革の推進
- 【市民生活部】 地域力の向上・人権施策の推進
- 【健康福祉部】 障がい者の支援強化・ケアマネジャーの充実・待機児童対策・児童館の機能強化
- 【地域振興部】 調整区域の規制緩和・三田駅前Cブロックの早期実現・新三田駅及びJR各駅周辺のまちづくり・未整備道路の改修・道路、橋梁等の長寿命化・農業振興と農村保全対策・地場産レストランの早期実現・里山の保全管理・商店街の活性化と観光政策の充実・都市計画道路の早期実現及び見直し・ため池の適正管理
- 【教育委員会】 通学路の安全対策・特認校への通学支援・不登校対策・安全安心でおいしい学校給食の充実と食育の推進
- 【会計管理者】 指定金融機関の複数行化
- 【行政委員会】 新農業委員会体制での適切な運用
- 【消防】 消防器具庫等施設整備・消防団員の福利厚生向上
- 【病院】 地域医療構想に伴う市民病院改革プランの策定

（全 75 項目）



日本共産党三田市議団

國永・長尾・長谷川



- * 公共交通の充実について
市民の意見・要望を取り入れたうえで、買い物や病院などへ行くためのコミバス等の導入を。
- * 高齢者バス助成金の増額
- * 県単位化による国保税負担増とならない対策をとること
- * 現状の子どもの医療費完全無料化を維持すること
- * インフルエンザ予防接種を半額補助すること
- * 市民病院を直営で充実させること
- * 小児救急医療体制（特に休日、夜間）を整備すること
- * 小中学校の統廃合をしないよう、地元の意見を尊重し、慎重にすること
- * 障害者が地域で安心して暮らせるように
グループホームなどの設置や、就労支援、リハビリや外出支援などの自立支援対策を拡充すること。
- * 医療と介護の連携で、市民が行き場を失うことが無いように市独自の地域医療と介護の計画を策定すること
- * 住宅リフォーム助成制度の創設
明石市や篠山市でも十数倍の経済効果が実証済み。三田市でも経済活性化実現を。
- * 有害鳥獣被害対策の拡充を

（全 282 項目）

市民の会

檜田・美藤・佐々木



- * 働き方改革の推進を図ること。
- * コミュニティバスと通学バスの連携を考慮した、効率的な運用を検討すること。
- * 想定を超える突如の降雨・強風に対応できる体制の構築を図ること。
- * 部落差別解消推進法の意義と周知徹底を図ること。また、解放学級について市民の理解が得られるよう努められたい。
- * マイナンバーカードの普及促進と市独自サービスの充実により、シティカードのサービス終了に向けた準備を進められたい。
- * 協働のまちづくりに向け、市内全地域にまちづくり協議会を発足させ、市からの権限と財源の委譲を図ること。
- * 図書館の市民サービス向上を図るとともに、自主事業を促し、図書館を活かした運営を目指すこと。
- * 市民の命と健康を守るため、地域医療連携の強化を図ること。
- * 軽度認知症の早期発見と対応・治療環境の充実を図ること。
- * 子どもの生活についてのアンケート調査結果に基づき、求められる施策を推進すること。
- * 学校給食の無償化に向け、検討を進めること。

（全 91 項目）

公明党

平野・松岡・大西



- * 市民生活に痛みを伴う予算については、市民に十分な説明と納得・理解が得られるよう取り組むこと。
- * マイナンバーカードには、市民が活用しやすいサービスを付加すること。
- * 高齢者や交通不便地域に即した交通ネットワークを早期に構築すること。
- * 防災上の観点から「無電柱化」の取り組みを図ること。
- * 現在のハザードマップに掲載の想定雨量の見直しを図り、ハザードマップの改訂を行うこと。
- * 学校等の避難所には、マンホールトイレの設置を進めること。
- * 市営墓地のあり方としては、共同墓地（合葬墓）や納骨堂の実施計画を早急に策定すること。
- * 新生児聴覚検査の保護者軽減を図ること。
- * アンテナショップ「きらり」の店舗を常設型に。
- * 子どもの貧困対策として「子ども食堂」の設置支援。
- * 未使用食品を必要とする人に届ける「フードバンク」の創設を図ること。
- * 今後の学校のあり方については、保護者・地域の声を聞きながら小中一貫校の設置を検討すること。
- * 市民の健康と生命を守るために、統合・再編を含め現在の医療水準以上の病院の再構築を図ること。
- * 教員の勤務時間軽減のため、部活動外部指導員の導入を図ること。

（全 117 項目）

無会派

小山



- * 学力格差をなくすための施策の確立
- * 教育バウチャー制度の確立
- * 夏休みの短縮による授業数の確保
- * 市立幼稚園の3才児からの受け入れ
- * 三田市での開業（医療）を条件とした給付型奨学金の制度
- * 若年者以外の新規就農者への支援

（全 35 項目）

無会派

小杉



- 【行財政構造改革】 市民力・地域力の向上に積極的に取り組むとともに、市職員が働きがいのある職場環境の構築を進める。
- 【福祉施策の充実】 障害者差別解消のために合理的配慮の推進をする。また、社会的孤立（ひきこもり）対策の充実に取り組む。
- 【災害対策の強化】 災害時要支援者対策の充実に取り組むとともに、住民主体の防災対策の推進を図る。

（全 55 項目）